

令和8年2月16日

香川大学博物館 特別展「知ろう、守ろう、香川の淡水魚
～香川の魚の移動展示～」開催について

香川大学博物館では、香川大学の学生および香川県立高松桜井高等学校の生徒によるプロジェクト「Try! 魚っち（とらい! うおっち）」の企画による特別展「知ろう、守ろう、香川の淡水魚～香川の魚の移動展示～」を2026年2月21日（土）から3月21日（土）までの会期で、当館展示室にて開催します。

河川やため池などでの防災対策による生息地改変や、ペットの遺棄といった無秩序な人為的放流に伴う外来種の侵入などによって、もともと棲んでいた淡水魚の多くが確認できなくなっており、香川県に生息する水生生物を中心に、絶滅寸前の生き物が多いという実情があります。今回の特別展を企画した「Try! 魚っち」は、そうした現状を、もっと県民にも知ってもらいたいとの思いから、香川大学の学生および香川県立高松桜井高等学校の生徒たちが立ち上げたプロジェクトです。

特別展では、香川県の淡水域に生息する水生生物を紹介し、生物多様性や自然保護保全への理解促進を図るため、特に、香川県レッドデータブック掲載の希少淡水魚を中心に水槽展示することにより、地域の環境変化による影響について関心を高めることを目的としております。また、展示する希少淡水魚は学生・生徒が県内で直接採取した生物であり、実際の生息状況に基づく信頼性の高い展示となっています。普段目にする機会の少ない希少淡水魚の展示を通して、絶滅の危機に瀕している現状を多くの方に知っていただければと思います。

また、展示会場において、香川大学教育学部附属高松中学校で実施されている「MIRAI協働の学び」で、1年生の生物調査グループによる同校付近の水路で実施した生物調査から外来種について調べた結果とその啓発についても展示いたします。

つきましては、是非ご取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

期 間 令和8年2月21日（土）～ 3月21日（土） 休館日：日・月曜日、祝日
時 間 午前10時～午後4時（最終入館 午後3時45分）
会 場 香川大学博物館展示室（高松市幸町1-1 幸町北1号館1階）
主 催 Try!魚っち（香川大学・香川県立高松桜井高等学校）/ 香川大学博物館
協 力 香川淡水魚研究会

※「Try! 魚っち」は、以下事業の一環として活動しています。

- ・令和7年度香川大学学生支援プロジェクト採択事業
- ・公益財団法人明治百年記念香川県青少年基金令和7年度助成事業



取材申込はこちらから↓

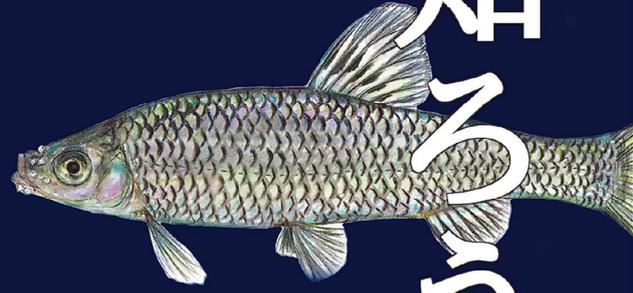


➤ お問い合わせ先
香川大学博物館（高松市幸町1-1）
Tel: 087-832-1300（火～金曜日 10:00～16:00）
e-mail: museum@kagawa-u.ac.jp

知る、守る、

香川の淡水魚

香川の魚の移動展示



世界的にも希少な野生生物が
里地里山。色とりどりに
様々な姿や生態が見られる
かつて身近にいたこれら
今、絶滅の危機に
ニッポンバラタナゴや
希少な淡水魚の生息地は
香川において数カ所しか
このままでは、生命あふれる
日本から消えてしまうかも



生息する日本の
きらめく淡水魚、
水生昆虫。
生きものの多くが、
さらされています。
カワバタモロコなど
約一万二千のため池がある
残されています。
里地里山の風景は、
しれません。



会期 | 2026年2月21日(土)～3月21日(土)
休館日 | 日・月曜日、祝日
開館時間 | 10:00～16:00(最終入館 15:45)
入館料 | 無料
会場 | 香川大学博物館展示室

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1 幸町北1号館1階

主催：Try！魚っち(香川大学・香川県立高松桜井高等学校) / 香川大学博物館

協力：香川淡水魚研究会

令和7年度香川大学学生支援プロジェクト採択事業

公益財団法人明治百年記念香川県青少年基金令和7年度助成事業